11月12日(水)~25日(火)は 「女性に対する暴力をなくす運動」期間



性犯罪・性暴力は、被害者の尊厳を著しく傷つける重大な人権侵害であり、心身に長期的な影響を及ぼします。また、配偶者などからの暴力(DV)やストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメントなど、女性に対する暴力は決して許されない行為です。

性暴力について

望まない性的な行為は、性暴力です。性暴力は性別や 年齢にかかわらず起こり、身近な人や交際相手、配偶者 から被害を受けることもあります。

相談電話

DVについて

配偶者や恋人などからの暴力は、身体的暴力以外に、 言葉による精神的・心理的暴力や、お金を渡さないなど の経済的暴力、家庭外の人間関係を遮断させる社会的隔離なども含まれます。

相談電話

DV被害者のための配偶者暴力相談支援センター

■#8008(はれれば)

その他相談窓口

- 女性・男性の悩み相談 (人権政策課)
- ★ (582)1116
 (582)0539
- ・DV相談 (こども家庭相談課) ■・**阎**(582)1137

M(582)1138



知らせよう あなたが あの子の声になる 11月は児童虐待防止推進月間

問子育て応援室 【(582)1159 【(582)1138

児童虐待は、子どもの心身を深く傷つけ、健やかな成長や発達に影響を与える行為で、子どもの将来にも影響を与えます。家庭内でエスカレートし、発見が遅れると重大な結果につながることもあります。虐待から子どもを守るために、「子どもの様子がおかしい」と思ったら、ためらわずご連絡ください。連絡した人の秘密は固く守られます。実際には虐待でなかったとしても、連絡した人が責任を問われることはありません。

児童虐待とは

身体的虐待

殴る、蹴る、たたく、 やけどを負わせる、 戸外に締め出す

など

心理的虐待

子どもの前で家族に暴力をふるう、暴言、無視

など

ネグレクト

子どもだけを家や車に 置き去りにする、食事 を与えない

など

性的虐待

子どもへの性的行為、 性行為をみせる、ポル ノ被写体にする

など

子どもの「たすけてサイン」の例

- ・子どもの激しい泣き声が続いている
- 激しく子どもをしかる声や暴力をふるっている音がする
- 子どもに不自然なケガやアザなどがある
- 子どもが極端にやせていたり、栄養失調状態でいる
- 子どもの衣服や身体が不潔なままでいる
- 子どもがベランダや戸外に出されたままになっている
- 夜遅くまで子どもだけでいる
- 子どもがおびえている

など

児童虐待の連絡、 子どもに関わる相談

- 市子育て応援室
- 市子ども家庭センター
- ・県中央子ども家庭相談センター
- ・児童相談所 虐待対応ダイヤル(24時間365日受付)

(582) 1159

 \square (582)1112

(562) 1121

Q189